

支所発地域力向上支援金事業計画書（申込書）

令和6年5月31日

■申請団体

団体名及び 代表者名	(団体名) ○○区 (代表者名) 区長 ○○○○	
所在地等	(住所) 〒○○○-○○○○ 長野市○○○○ (連絡先) 電話：○○○-○○○○ FAX：○○○-○○○○ E-メール：	
設立年月	昭和○○年○月○日	代表者の住所・連絡先を記入
構成員数	約○○世帯	
主な活動内容	安心安全で住みやすい地域づくり ○○地区の自治会活動	

※団体の規約（会則）等ある場合は添付する。

■申込事業

事業名	防災用具・用品の整備	
事業実施地区	○○地区	
事業概要	<p>①事業目的（事業を行う背景・課題・必要性を記載する。） 自治会で行う屋外での防災訓練等で電源がとれない場合や、いつ起こるか分からない災害時・非常時の際の避難場所等において電気の供給が不能となった場合の応急的な対応が必要である。</p> <p>②事業内容（実施方法等について具体的に記載する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いつ 令和6年11月末までに</li> <li>どこで ○○地区集会所</li> <li>何を（誰を） 発電機及び投光器</li> <li>どのように 購入</li> <li>何を（どう）する（今年度の具体的な実施内容） 地区防災訓練、災害時・非常時の電源、照明として活用する。</li> </ul> <p>③事業効果（①の課題がどのように解消され、地域にどのような影響があるか記載する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>どうなる 災害時・非常時において、住民が過ごしやすくなるための環境が整う。</li> </ul> <p>④次年度以降の展開について</p> <p>毎年行う防災訓練時の電源確保や災害時・非常時の電源及び照明に活用する。区としての共助活動をさらに高めるためほかの対策も検討し、災害・非常時でも安心して暮らせる区を目指す。</p>	
実施期間	事業開始予定年月日	令和 6 年 8 月 1 日
	事業終了予定年月日	令和 6 年 11 月 30 日

■実施事業費の内訳

項目(内容)	積算(事業内容)	事業費(円)	対象経費(円)
発電機	〇〇発電機 1台	70.200	70.200
投光器	〇〇投光器 3台 @10.000	32.400	32.400
合計		事業費計(A) 102.600	対象経費計(B) 102.600

※対象経費は、国、県、市及びその外郭団体の補助又は民間団体等の助成を受けた(見込む)額は控除して記載する。

■自己資金・特定財源

項目(内容)	説明	金額(円)
自己資金(●・無)	区の一般会計	2.600
事業収入		
その他		
合計		(C) 2.600

(参考)

項目	補助金等名称	補助(助成)額
補助金		
助成金		

※上記で国、県、市及びその外郭団体の補助又は民間団体等の助成を受けた(見込む)額として控除した補助金・助成金は(参考)に記載する。

■補助金要望額

事業費計 (A)	対象経費計 (B)	自己資金・特定財源 (C) (対象経費にあたる)	補助金要望額 (D) = (B) - (C)
102.600円	102.600円	2.600円	100.000円

※補助金要望額(D)は、千円未満切り捨てとする。

支所記入欄

支所で記載		補助金対象額
補助金限度額(E)	補助金下限額	(D)と(E)のいずれか少ない額
円	円	100.000円

※補助金要望額(D)が補助金下限額を下回る場合は、補助金対象外となる。

※事業内容、事業費内訳等については別紙(様式任意)添付での対応も可とする。